

# インターンシップを 通じて

## 本インターンシップを選んだ背景

- ・ 社会福祉に関係する職業への関心、興味から、現場の視点を今後の就職活動、就職後の仕事に活かしたいと考えたため。
- ・ 今後の社会福祉において、高齢者層、若年層、障がい者層に何が重要なことなのかを自分なりに理解するため。

## インタビューで学べたこと

- ・施設を利用する子供たち、里親、保護者の方々へのサポートを、様々な外部協力のもとで行っていること。
- ・一つの施設を運営していくために、個々の異なった業務内容を、情報の共有など大切にしながら組み合わせ、成り立たせていること。
- ・障がいを持っているとしても、何かしらの仕事、行事を通して社会と接点を持ち続けられること。

# 主な活動内容

施設に関する概要説明



施設見学



インタビュー



職業体験

## 施設を見学してみても

### 【和光学園】

指導員、看護師、心理士など、異なる役割をもつ方々が、連携を大切にしながら子供たちの生活を支援していることがわかった。

### 【みたけの杜】 【歩夢】

個別の生活スタイルに合わせた施設の利用形態を提供し、仕事面では、他会社と連携しながらサポートしていることが分かった。

## 共通点

- ・利用者の生活の支援しているだけでなく、気持ちのケアや、将来のための支援にも多くの時間と人員を割いている。
- ・施設内で家庭的な雰囲気構築し、暖かい居場所の提供に尽力している。
- ・閉鎖的な環境を作らず、地域と協力することで、開かれた状況を維持している。

## まとめ

- ・ 施設内だけでなく、外部との連携、地域との関りを大切にするなど、より広い、大きな枠組みで利用者の生活を支援していることがわかった。
- ・ 施設見学や、職員の方へのインタビューを経て、自分が抱いていた社会福祉へのイメージを、さらに詳細化、細分化することができた。